

2006年6月1日

熊本哲之 世田谷区長殿

## 5月26日地区計画原案説明会への異議および 地区計画策定への住民参加についての要望書

さる5月26日、北沢タウンホールにて地区計画原案説明会が開催されました。「下北沢フォーラム」では、十分な住民参加がないままに地区計画原案が策定され、説明会が開催されたこと、およびその内容に異議を申し立てます。

「下北沢フォーラム」では、5月22日付けで貴殿に「説明会の延期」、また、「実施した場合は、その場で住民による反対意見、代替案を述べる機会の用意」を要望いたしました。（別紙1参照）

当日は、「質疑応答」の時間は設けられたものの、「反対意見、代替案」を述べる機会は設けられませんでした。

また、「下北沢フォーラム」小林正美代表が「市民のいろいろな意見が反映される場をつくること。市民代替案を正式に説明させていただきたい」という質問した際の辻課長の回答は、「代替案の説明はできない。話し合う機会は個別に考えたい」という、不十分なものでありました。（別紙2参照）

会場からの質問も、「将来についての不安」、「説明が不足していることへの不満」、「市民からの意見が反映されていないという異議」などを訴える内容であり、「地区計画原案を推進すべし」という内容での質問はひとつもありませんでした。とても合意形成への機は熟していません。（別紙3参照）よって、先の要望書に挙げたように、「市民参加の話し合いの場を設定すること」を、再度要望いたします。

また、これらの要望は、当フォーラムが実施した住民アンケートにおいて76%もの住民が「区の計画についてもっと話あいが必要」と答えていること、及び、拙速な法定手続きの進行は、住民参加、合意形成を基本とする「地区計画」のあり方に反するからです。よって、「地区計画区域内、計画により影響を受ける区域の住民、商業者を対象とした地区計画原案に対してのアンケート調査を実施」も、再び、要望いたします。

### 「下北沢フォーラム」

世話人代表 小林正美(代沢2丁目在勤)

世話人 佐藤泰雄(代沢5丁目在住)

高橋ユリカ(代沢3丁目在住)

二瓶正史(代沢5丁目在住)

荻原礼子(代沢2丁目在勤)

阿曾泰三(池尻4丁目在住)